

一般社団法人室内環境学会 2025 年度 第 1 回通常理事会議事録

日 時：2024 年 11 月 11 日（月）16:00～19:30

場 所：事務局会議室／オンライン会議室

出席者

理事：東賢一（理事長）、中島大介、鍵直樹、橋本一浩（事務局長）、小栗朋子（会計）、高木麻衣、
三宅祐一、森田洋、柳宇、篠原直秀、萬羽郁子、徳村雅弘、嶋崎典子

事務局：色摩操

監事：湯懷鵬、齊藤智

オブザーバー：佐藤博

本理事会は総理事数 13 名のうち過半数である 13 名が出席していることから、定款第 34 条により成立した。また同第 33 条により、本理事会の議長は東理事長が務めた。

議事次第：

1. 2024 年度第 2 回通常理事会議事録 → 承認された。

2. 2024 年度委員会活動報告および 2025 年度委員会活動計画

学術委員会：高木委員長より、2024 年度の活動報告書と 2025 年度活動計画書が示され、内容について説明された。また、環境過敏症分科会の収支報告について、前回理事会での提出資料に修正があったとのことで、修正点が説明された。

社会連携委員会：柳委員長より、2024 年度の活動報告書が示され、内容について説明された。

九州支部：佐藤支部長より 2024 年度の活動報告について説明された。大気環境学会と合同で研究発表会を実施した他、支部会員で連携し、学校保健室の室内環境調査や、喫煙者住宅の室内環境調査を実施したとのこと。また 2025 年度活動計画についても説明があり、例年通り、研究発表会を予定しているとのこと。

能登半島地震に関連した室内の温熱環境・空気質の改善に関する WG：篠原理事より、収支報告書が示された。日本財団から助成された 100 万円にて、被災地の仮設住宅等の室内環境改善および調査を実施したとのこと。

3. 2024 年度決算報告

小栗会計より 2024 年度第 12 期会計決算が報告された。学術大会の収益予算よりも大幅増であったこと、また創立 30 周年記念開催における寄付金約 60 万円集まったため、約 150 万円の収支プラスになったとのこと。ただし、万一、学術大会の収益がゼロの場合は、収支がマイナスになるため、近年の課題としている学術大会収支に依存する体質は未だに改善されていないことが指摘された。

4. 学会誌電子化後のモデル予算

萬羽理事より学会誌電子化等を行った後のモデル予算が示された。学会誌の電子化により印刷・発送費が大幅に削減されるが、広告媒体を学会誌から HP・ニューズレターに変更することで広告収入が減少することが示された。また、学会を持続的に発展していくため、学術大会の収支に依存しすぎない体制づくり、事務業務委託費の適正化や会員管理システム等の導入と、会費収入の増加の可能性についても議論された。学会誌電子化、会員管理システムの導入、会費収入の増加については関連し合っているため、2026 年 4 月の

変更を見据えて準備を進めていくこととなった。

5. 若手活性化委員会の報告

徳村委員長より、若手研究者・学生を対象とした交流会を開催した報告された。計 13 名の参加があり、会員の企業を訪問して研究施設の見学を実施、さらに「企業研究者からみたコラボ研究の意義」をテーマにディスカッションを行った。若手研究者を繋ぐ場として、今後も同様の交流会を実施していくとのこと。

6. 2024 年室内環境学会 表彰

篠原表彰委員長から、2024 年における各賞の受賞候補者が示された。

- ・学会賞：中井里史会員 「環境疫学に基づく曝露評価・健康影響評価研究による室内環境学への貢献」
- ・学術賞：鍵直樹 会員 「室内空気質分野におけるガス及び粒子状物質の実態及び挙動に関する研究」
- ・学術賞：酒井信夫会員 「室内空気中化学物質に関するレギュラトリーサイエンス研究」
- ・技術賞：鈴木義浩会員 「物質移動解析に基づくセミアクティブサンプラーを用いた VOC 捕集技術の開発」
- ・研究奨励賞：徳村雅弘会員 「リスク低減を目的とする化学工学的アプローチに基づく室内空気清浄化技術の開発」
- ・論文賞：吉田俊明会員他 「在宅中の子どもにおける 2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオールモノイソブチレートおよび 2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオールジイソブチレートの摂取量の推定」 室内環境 第 27 巻 1 号 p. 9-22 (2024)

受賞候補の理事は退室して審議を行い、各賞とも承認された。本件はこの後速やかに評議員会へ諮問する。

7. 2024 年室内環境学会査読者賞

森田出版委員長より査読者賞の受賞者（鍵直樹会員）について報告があった。本件はこの後速やかに評議員会へ諮問する。

8. 2024 年度会計監査報告

東理事長より 2024 年度会計監査について報告された。2024 年 10 月 29 日に湯監事および齊藤監事によって監査が行われ、活動状況及び予算執行状況は適性であると確認された。

9. 新評議員の応募状況

橋本事務局長より評議員の応募状況について報告があった。

10. 理事長候補選挙結果

欠席の山岸選挙管理委員長に代わり東理事長から、2024 年室内環境学会理事長候補選挙の結果について、東賢一会員（正-487）が理事長候補（2025・2026 年度）に選出されたと報告された。

11. 監事候補の推薦

2025・2026 年度の監事候補について、湯懐鵬会員・齊藤智会員を理事会から推薦することになった。

12. 2025 年室内環境学会学術大会

森田洋次期大会長より、2025 年室内環境学会学術大会の準備状況について報告があった。12 月 2 日（火）

～12月4日（木）に北九州国際会議場（福岡県北九州市）で開催予定と説明された。行事予定は例年通りで12月5日（金）にはエクスカーションも開催する。

1 3．学会誌等の著作権管理委託

橋本事務局長より、学会誌等の著作権管理を(一社)学術著作権協会に委託する方向で検討していると報告があった。著者の権利・メリットは従来通りに保ったまま、第三者による複写・転載を料金徴収の対象として委託する案が示された。また、委託する著作物は、学会誌「室内環境（冊子版/電子版）」および学術大会講演要旨集とする案が示された。これらの案は承認され、速やかに委託申請の手続きを行うことになった。

1 4．新規入会者の承認

事務局より2024年6月～9月の入会承認者11名（法人会員2社、正会員8名、学生会員7名、シニア会員1名）のリストが報告された。また、最近の入会希望者4名（正会員2名、学生会員2名）のリストが示され承認された。

1 5．その他

総会議案書の草案が示され、内容の確認、修正を行った。

以上

署名欄

東 賢一

印

中島大介

印

鍵 直樹

印

橋本一浩

印

小栗朋子

印

高木麻衣

印

三宅祐一

印

森田 洋

印

柳 宇

印

篠原直秀

印

萬羽郁子

印

徳村雅弘

印

嶋崎典子

印